

# シリアル インターフェイス上の「オーバーラン」とは何か

## 内容

### [概要](#)

[シリアル インターフェイス上のオーバーランとは何か](#)

### [関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、シリアル インターフェイスでのオーバーランについて説明します。

**Q.シリアルインターフェイスのオーバーランとは何ですか。**

**A. オーバーランは、受信したデータの入力レートがレシーバのデータ処理能力を超えているためにシリアル レシーバ ハードウェアが受信データをハードウェア バッファに渡すことができない場合に、`show interface Serial 0` コマンドの出力で発生します。**

これは、ハードウェア制限のために発生します。オーバーランは、チップの内部 First In First Out ( FIFO ) バッファが一杯の状態に着信トラフィックを渡そうとするとときに発生します。シリアル コントローラ チップは、内部 FIFO を制限します。

たとえば、一部のチップのバッファ スペースは 256 バイトです。ネットワークからのデータがバッファで受信されるとすぐに、CPU 処理のためにチップはバッファからルータの共有メモリにデータを移行します。チップがその内部 FIFO バッファから共有メモリにデータを移行する速度が、データがインターフェイスで受信される速度より遅い場合、内部 FIFO バッファは一杯になり、着信データはドロップされ、オーバーラン カウンタが増加します。

## [関連情報](#)

- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)